

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容「表現」		科目コード	50402	担当者	本村弥寿子	
対象学生	幼児教育学科1年生		学期区分	前期	単位数	1	卒業要件	必修	
							免許・資格要件	幼稚園免許選択必修 保育士資格必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
子どもの表現を読み取り、感性や創造性を豊かにするための援助・指導のあり方や、保育者自身の表現の重要性について学ぶ。							定期試験 (80%) 提出物 (10%) 受講態度 (10%)		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)
1.	領域「表現」の内容を理解する。							○	
2.	子どもの表現を理解し、豊かに育む援助指導を考える。						○	○	○
3.	自らの表現力を高める意識を持つ。						○	○	○
4.									
5.									
授業方法									
毎回レジュメを配布する。教科書を使用し、板書をしながら講義形式で行う。									
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）									
幼稚園教育要領・保育所保育指針を読む。子どもと日頃からかかわりを持つ。									
授業計画									
第1回	オリエンテーション、保育の基本・目的について、保育内容について								
第2回	領域「表現」について								
第3回	領域「表現」における保育内容の歴史的変遷								
第4回	子どもの存在と表現								
第5回	表現を育む環境								
第6回	諸感覚を通しての感性と表現								
第7回	生命に対する感性と表現								
第8回	音楽に対する感性と表現								
第9回	造形に対する感性と表現								
第10回	造形に対する感性と表現（VTR視聴）								
第11回	子どもの感性と表現を育む保育者の役割①								
第12回	子どもの感性と表現を育む保育者の役割②								
第13回	保育内容「表現」の課題								
第14回	表現遊びの実践								
第15回	保育内容「表現」で大切にしていること（確認及びまとめ）								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
最新保育講座 保育内容「表現」 平田智久他編 ミネルヴァ書房					乳幼児の日常生活の様々な表現に目を向け、その素朴な表現を受け止められる保育者になりましょう。 そのために、子どもとかかわる時は、言葉・表情・しぐさなどを観察し、内面を読み取るようにしましょう。				